

n を 3 以上の自然数とする. n 人がじゃんけんを 1 回する. このとき, 勝つ人数の期待値を E_n とする. ただし, だれも勝たないときは, 勝つ人数は 0 人とする. 以下の問いに答えよ.

- (1) $n = 5$ のとき, 1 人が勝つ確率を求めよ.
- (2) $n = 5$ のとき, 2 人が勝つ確率を求めよ.
- (3) $n = 5$ のとき, だれも勝たない確率を求めよ.
- (4) 期待値 E_5 を求めよ.
- (5) 等式 $2^{n-1} - 1 = \sum_{k=0}^{n-2} n-1C_k$ が成り立つことを証明せよ.
- (6) 極限 $\lim_{n \rightarrow \infty} E_n$ を求めよ. 必要ならば, 以下の (i), (ii) が成り立つことを用いてもよい.
 - (i) $k \times {}_nC_k = n \times {}_{n-1}C_{k-1}$ ただし, $1 \leq k \leq n$
 - (ii) $r > 1$ のとき, $\lim_{n \rightarrow \infty} \frac{n}{r^n} = 0$

(26 豊橋技科大 4)

【答】

- (1) $\frac{5}{81}$
- (2) $\frac{10}{81}$
- (3) $\frac{17}{27}$
- (4) $E_5 = \frac{25}{27}$
- (5) 略
- (6) $\lim_{n \rightarrow \infty} E_n = 0$

【解答】

- (1) 5 人がじゃんけんを 1 回するとき, 手の出方は 3^5 通りあり, これらは同様に確からしい. 「だれ」が「どの手」で勝つかと考えると, 1 人が勝つ確率は

$$\frac{{}_5C_1 \cdot {}_3C_1}{3^5} = \frac{5}{81} \quad \dots\dots(\text{答})$$

である.

- (2) (1) と同じく考えると, 2 人が勝つ確率は

$$\frac{{}_5C_2 \cdot {}_3C_1}{3^5} = \frac{10 \cdot 3}{3^5} = \frac{10}{81} \quad \dots\dots(\text{答})$$

である.

- (3) 余事象を考える.

3 人が勝つ確率は

$$\frac{{}_5C_3 \cdot {}_3C_1}{3^5} = \frac{{}_5C_2 \cdot {}_3C_1}{3^5} = \frac{10}{81}$$

4 人が勝つ確率は

$$\frac{{}_5C_4 \cdot {}_3C_1}{3^5} = \frac{{}_5C_1 \cdot {}_3C_1}{3^5} = \frac{5}{81}$$

であるから, だれも勝たない確率は

$$1 - \left(\frac{5}{81} + \frac{10}{81} + \frac{10}{81} + \frac{5}{81} \right) = 1 - \frac{30}{81} = 1 - \frac{10}{27} = \frac{17}{27} \quad \dots\dots(\text{答})$$

である.

- 勝者が決まるのは2種類の手が出る場合であり、その総数は「2種類の手」を決め、5人がそれぞれどちらの手を出すかで決まる。ただし、5人がすべて同じ手になるときの2通りは除くから

$${}_3C_2 \times (2^5 - 2) = 3 \cdot 30 \text{ (通り)}$$

ある。よって、だれも勝たない確率は

$$1 - \frac{3 \cdot 30}{3^5} = 1 - \frac{10}{27} = \frac{17}{27}$$

である。

- (4) 5人がじゃんけんを1回するときの勝つ人数の期待値 E_5 は

$$\begin{aligned} E_5 &= 0 \cdot \frac{17}{27} + 1 \cdot \frac{5}{81} + 2 \cdot \frac{10}{81} + 3 \cdot \frac{10}{81} + 4 \cdot \frac{5}{81} \\ &= \frac{0 + 5 + 20 + 30 + 20}{81} \\ &= \frac{75}{81} \\ &= \frac{25}{27} \end{aligned} \quad \dots\dots(\text{答})$$

である。

- (5) $n \geq 3$ のとき、二項定理 $(a+b)^{n-1} = \sum_{k=0}^{n-1} {}_{n-1}C_k a^k b^{n-1-k}$ において、 $a=b=1$ とおくと

$$\begin{aligned} (1+1)^{n-1} &= \sum_{k=0}^{n-1} {}_{n-1}C_k \\ &= \left(\sum_{k=0}^{n-2} {}_{n-1}C_k \right) + 1 \\ \therefore 2^{n-1} - 1 &= \sum_{k=0}^{n-2} {}_{n-1}C_k \end{aligned} \quad \dots\dots(\text{証明終わり})$$

が成り立つ。

- (6) n 人がじゃんけんをして k ($1 \leq k \leq n-1$)人が勝つ確率は

$$\frac{{}_n C_k \cdot {}_3 C_1}{3^n} = \frac{{}_n C_k}{3^{n-1}}$$

であるから

$$\begin{aligned} E_n &= \sum_{k=1}^{n-1} k \cdot \frac{{}_n C_k}{3^{n-1}} = \sum_{k=1}^{n-1} \frac{n \cdot {}_{n-1} C_{k-1}}{3^{n-1}} \quad (\because (i)) \\ &= \frac{n}{3^{n-1}} \sum_{k=1}^{n-1} {}_{n-1} C_{k-1} \\ &= \frac{n}{3^{n-1}} \sum_{k=0}^{n-2} {}_{n-1} C_k \\ &= \frac{n}{3^{n-1}} (2^{n-1} - 1) \quad (\because (5)) \\ &= \frac{n}{\left(\frac{3}{2}\right)^{n-1}} - \frac{n}{3^{n-1}} \\ &\xrightarrow{(n \rightarrow \infty)} 0 \quad (\because (ii)) \\ \therefore \lim_{n \rightarrow \infty} E_n &= 0 \end{aligned} \quad \dots\dots(\text{答})$$

である。